



TITLE:

1940年7月の天象

AUTHOR(S):

CITATION:

1940年7月の天象. 天界 1940, 20(230): 256-254

ISSUE DATE:

1940-05-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/168004>

RIGHT:

1940年

7月の天象

太陽 “夏至”は過ぎた。太陽は、これから南へ歸り始める。この月の初めから、19日までは、“双子座”を運行してゐるが、其れ以後は“蟹座”に侵入する。月末の赤緯は $+18^\circ$ である。平均太陽は眞太陽の西にあつて、時差は月初が-3分20秒、月末が-6分15秒。曆面では、7日が“小暑”、23日が“大暑”。20日から夏の“土用”に入り、暑さは極點に達する。カリントンの太陽自轉期は世界時刻23.48(日本標準時の23日11時30分)から第1162期に入る。4日19時、地球と太陽との距離は極大で、152000000キロ(38640000里)。

月 この月の初頭は細い“有り明け月”で、曉天の東空に低く現はれるが、5日に“新月”となる。之れが舊6月朔で、ブラウンの月相第217番が此の日から始まる。12日は“上弦”で、巨星スピカの東北隣にあり、19日は“満月”で、“射手座”の西北部に輝やく。又、27日は“下弦”で、“羊座”の南邊にある。遊星との關係は、4日に金星と、7日に火星や水星と會合し、又、月末の28日には木星兩星と會合するけれど、何れも觀測には不便である。

水星 前月以來“宵”の星で、日没後の西天に輝やいてゐるが、8日に停留し、下旬に至つて漸次太陽に近づき、22日に内方會合となり、それより“曉け”の星となる。7日には月と會合、又、10日には火星の南 $4'$ を通過。

金星 前月以來“曉けの明星”となり、日出前の東の空に低く其の輝やかしい姿を現はす。光度は月末になるほど増すが、其の著しい角相の觀察は今月中に最も興味深く行はれる(本誌229號口繪寫眞参照)。4日には月と會合し、19日には遠日點を通過する。又、18日は停留。

火星 だんだん太陽に追求されて會合に近づき、地球からも遠ざかるので、觀測には不適當である。10日、水星に近づく。

木星 土星と連れ立つたまい、日出前の東天に益々高く昇り、觀測はあらゆる方面から好期に入る。星面の模様も、衛星の陰顯も共に、小望遠鏡の有ち主を喜ばせる。月末、28日には月の北 $1^\circ 20'$ にある。光度は月初-1.8、月末-2.0。視直徑は初め $36''$ 、末は $40''$ 。

土星 木星と共に漸次觀望に適す。日出前、“羊座”にある。光度は $+0.6$ 、視直徑は $15''.3$ から $16''.0$ 。又、輪は長徑 $40''$ 、短徑 $14''$ 。

天王星 木星や土星と共に、そろそろ觀望期に入る。但し、肉眼では非常に困難。

海王星 太陽に近づくので、専門家でないかぎり、觀望は困難。

冥王星 “蟹座”を順行中であるが、22日に太陽と會合。觀察絶對不可能。

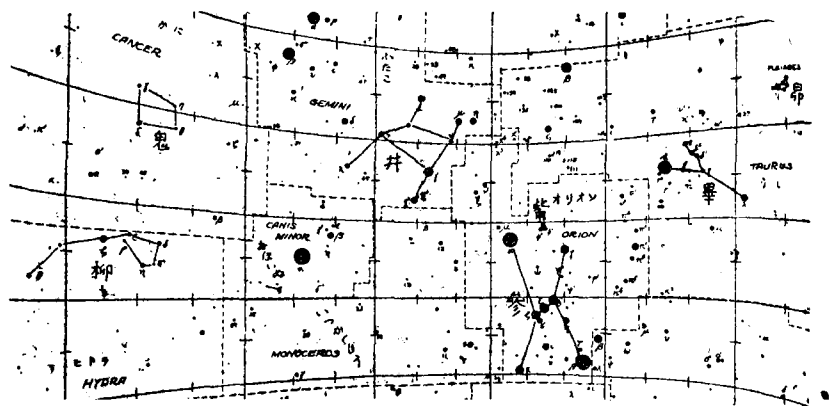
流星 いよいよ流星の観測の最好シーズンに入る。但し、19日が満月なので月の前半は暁天、後半は宵天の収穫が期待される。

黄道光 この月あたりから日出前の暁天に見え初める。(本年は前半年の宵天に金星が輝やき、後半年の暁天には亦金木土の三大遊星が輝やくので、黄道光のためには實に不都合な年である。)

七月の星座 日が暮れて、20時頃から、夏らしい星座が規帳面に見え始める。“牧夫”、“北冠”、“蛇”、“蛇遣ひ”は既に前月以來の御馴染みであるが、其のほか、“ヘルクレス”、“琴”は北天に、“蝸”、“天秤”などは南天に登場し、世の中の星のファンたちが、最初に學び覺えた星々に今また巡り合はすのである。水野先生が前號に記された天龍の星象が“蝸”の星座を中心として現はれる姿は實に美しい。春の空の“獅子”と共に、之れは正に夏の空の最大傑作と言つて好からう！

望遠鏡を有つ人々は、“牧夫座”のエプ星やクシ星、ヘルクレスのア星、“蝸座”のクシ星とベ星、それにア星(即ち、アンタールス)等、皆二重星や三重星として興味をそゝる。“琴座”の環狀星霧は正に2600年前の光輝を見せてゐるし、“ヘルクレス座”の星團 M13も、見逃してはならない。

支那の星座 二十八宿のうち、こゝには“昴”から“柳”までの圖を畫く。



支那星座の圖(7)

七月の天體曆表

日附	七曜	正午月齡	干支	天 界 現 象 (日本標準時)	ユリウス日 (21時)
1	月	25.1	乙巳	興亞奉公日 蜥蜴Rと鶩SY星が極大	2429812.0
2	火	26.1	丙午	{天王星と月と會合(3時) 海豚Sと羊U星が極大	813.0
3	水	27.1	丁未	{ミラ星極大 鳳凰T極大 アルゴル極小(19時)	814.0
4	木	28.1	戊申	{地球が遠日點(19時) 金星と月と會合(22時)	815.0
5	金	29.1	己酉	新月 舊六月初 天秤RとWとU極大	816.0
6	土	0.6	庚戌	U Mic 極大	817.0
7	日	1.6	辛亥	{小暑 火星と月と會合(7時) 水星と 月と會合(11時) 水星が遠日點(17時)	818.0
8	月	2.6	壬子	水星が東留(4時) 海豚Z極大	819.0
9	火	3.6	癸丑	蟹R星極大	820.0
10	水	4.6	甲寅	{水星と火星と會合(9時, 水星が4°24'南) 海王星と月と會合(21時)	821.0
11	木	5.6	乙卯	Y Cep極大 鯨R極大	822.0
12	金	6.6	丙辰	上弦 鯨Z極大	823.0
13	土	7.6	丁巳	龍RS極大	824.0
14	日	8.6	戊午	双子S極大	825.0
15	月	9.6	己未	{鳩Sと鶩RT星が極大 アルゴル極小(6時半)	826.0
16	火	10.6	庚申		827.0
17	水	11.6	辛酉		828.0
18	木	12.6	壬戌	{金星が東留(22時) RU And星が極大 アルゴル星が極小(3時)	829.0
19	金	13.6	癸亥	{満月 金星が遠日點(22時) R Cas星極大	830.0
20	土	14.6	甲子	土用の入り R Oct極大	831.0
21	日	15.6	乙丑	水瓶Tが極大 アルゴル極小(0時)	832.0
22	月	16.6	丙寅	水星が内合 冥王星が太陽と會合	833.0
23	火	17.6	丁卯	{大暑 Y And星が極大 アルゴル極小(21時)	834.0
24	水	18.6	戊辰		835.0
25	木	19.6	己巳	蛇遺S極大	836.0
26	金	20.6	庚午	{天王星が BD+18°494 に接近 乙女Yと射手S極大	837.0
27	土	21.6	辛未	下弦 V HyaとY Mon極大	838.0
28	日	22.6	壬申	{木星と月と會合(14時) 土星と月と會合(16時)	839.0
29	月	23.6	癸酉	天王星と月と會合(13時) X Mon極大	840.0
30	火	24.6	甲戌	U And星が極大	841.0
31	水	25.6	乙亥	龍骨S星極大	842.0